

九州支部

日本死の臨床研究会 九州支部活動報告と支部長退任のご挨拶

支部長 小杉寿文

【第48回九州支部研究集会（完全WEB）開催報告】

九州支部では、さる1月21日（土）に完全WEB方式にて「第48回研究集会」を開催いたしました。この時期はCOVID-19の流行第8波のただ中ではありましたが、『ウィズコロナ時代における緩和ケア』を大会テーマに据えて行ったZOOMでのライブ配信には50名あまりの参加があり、シンポジウムと2題の事例検討それぞれに、チャットと音声でのやりとりを組み合わせて質疑応答、意見交換をいたしました。

シンポジウムと事例発表を通して、緩和ケア病棟、一般病棟、訪問診療・訪問看護、介護福祉施設のいずれの現場も面会制限や季節ごとのイベントの中止など大きな対応変化を強いられてきたこの2年余りの状況と取り組みについて語られましたが、コロナ禍での医療・看護・介護従事者の苦悩と葛藤だけでなく、困難を抱える中でも患者・家族と真摯に向き合って「今、自分たちができること」を模索してきた経験を参加者と共有できたことに、とても大きな意義を感じた研究集会となりました。

【2023年度の九州支部活動予定】

2023年は、当会が一般社団法人となって初めての年度となりますが、2つのイベントを開催する方向で企画準備を進めています。

ひとつは、今年2月に集合対面形式で実施予定だったものの、COVID-19とインフルエンザW流行の状況を踏まえて無期限延期とした「第11回介護職のための看取りワークショップ」です。感染症の流行が落ち着くタイミングを見計らいながら、主に介護現場に従事しておられる方々を対象に改めて開催案内と参加呼びかけを行ってまいります。

もうひとつは、年に1回の支部研究集会を「一般社団法人 日本死の臨床研究会 九州支部大会」と名称を改め、2023年度より就任される新支部長のもとで開催する予定です。

具体的な開催時期と開催方法については、ウィズコロナ時代に入る状況を踏まえてこれから検討してまいります。プログラム内容はこれまでの九州支部らしさを大切にしつつ、なにか新しい取り組みも交えていければと考えております。詳細が決まりましたら、本会ホームページ「支部からのお知らせ」などでご案内さ

せていただきますので、是非お心に留めておいていただければ幸いです。

【九州支部長 退任のご挨拶】

私事ではありますが、今年度を持ちまして任期満了で九州支部長を退任させていただきます。コロナ禍に第45回年次大会大会長を拝命し、手探りながらも開催することができましたのはとても良い経験になりました。支部の運営や介護職のための看取りワークショップなど、多くの方々にお力添えを頂きました。特に栄光病院居嶋亜希子さんには九州支部事務局として全ての面でご尽力いただきました。心より御礼申しあげます。今後ともよろしくお願い申しあげます。

【九州支部事務局】

〒811-2232

福岡県糟屋郡志免町別府西 3-8-15

社会医療法人栄光会 栄光病院

NPO法人栄光ホスピスセンター内

TEL & FAX : 092-931-2124

E-mail : kyu_sibu@nifty.com

担当 : 居嶋亜希子